

東日本大震災から 仲間と共に未来をひらく ～新たなコミュニティづくりへの挑戦～

「子どものいのちを真ん中に」考え、宮城県石巻市震災遺構大川小学校を中心としたコミュニティづくりに取り組む、Team大川－未来を拓くネットワークによる講演会を実施します。講演を通じて、東日本大震災時の大川小学校の出来事や大川小学校保存、地域コミュニティ再生への想いに触れ、東北やこれからの方々の未来のために自分たちにできることは何か考えたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

石巻市震災遺構大川小学校について

2011年3月11日、石巻市立大川小学校には高さ8.6mの津波が押し寄せ、児童74名、教職員10名が犠牲となりました。現在は、この出来事と教訓を伝え続けるため、またいのちについて考える場所として保存されています。



2024

10/9 (水) 10:40~12:10

聖学院大学チャペル 埼玉県上尾市戸崎1-1

スクールバス：JR高崎線「宮原」駅、JR川越線「西大宮」駅

ご乗車の際は乗務員に「講演会参加」とお伝えください。

注意) 駐車スペースはございません。ご来校の際は公共交通機関をご利用ください。

入場無料・予約不要 対象／学生・教職員・一般

講師



只野 哲也さん

Team大川 未来を拓くネットワーク代表



佐藤 秀明さん

Team大川 未来を拓くネットワーク顧問

講師プロフィールにつきましては裏面をご覧ください

当時は、講演会のほか、Team大川－未来を拓くネットワークから大学へこれまでのボランティアに関わりに対しての感謝状贈呈も予定しています。

お問い合わせ

聖学院大学ボランティア活動支援センター

Tel:048-780-1705 E-mail: vol-sup@seigakuin-univ.ac.jp



講師プロフィール

只野 哲也さん

Team大川 未来を拓くネットワーク代表

1999年9月1日宮城県生まれ24歳。東日本大震災当時大川小学校5年生。当時校庭から避難する際、現地にいて助かった4人の児童のうちの1人。その後自らの被災体験を発信。2014年頃から大川小学校の卒業生や地元の同世代の仲間たちと共に「校舎保存活動」を開始。現在は2022年に発足した「Team大川 未来を拓くネットワーク」の代表として、大川小学校での伝承活動や全国各地への訪問講話などを実施。2023年からは「新たなコミュニティづくりへの挑戦」と題し、災害危険区域に指定されている大川小学校周辺地域での拠点づくりをスタートしている。

聖学院大学とのつながりは2019年埼玉県防災学習センターにて開催された「そなえボランティアサミット“未来をひらく～私と3.11のこれまでとこれから～”」に大川小学校ご遺族とゲストとして参加したことがはじまり。その後も大川小学校ガイドやオンライン講話、岩手県釜石市での活動に参加。新団体発足後から今日にかけては、夏のお盆時期に合わせ大川小学校で開催している「おかえりプロジェクト」、冬の時期には、大川小学校ガイドや意見交換会をメインとしたスタディツアードとともに活動を行ってきた。それぞれの学生の専門分野と大川の出来事を通して見えてきた課題を共有。被災地域だけでなく、今を生きる私たち自身の未来を拓くために必要な大切な学びの時間を創出している。

〈趣味〉
ドライブ、料理、映画鑑賞 など



佐藤 秀明さん

Team大川 未来を拓くネットワーク顧問

元教師、カウンセラー。東日本大震災後、宮城県内で学習支援や子どもの心理支援を行っていた保育心理士らと共に、高校受験を迎える大川地区の卒業生たちに向けて学習支援を行うなかで只野さんと出会い、現在の活動に至る。

〈経歴〉

- ・宮城県内の中学校/高校/支援学校/大学/専門学校勤務
- ・宮城/新潟/熊本/福島…被災地支援・心理サポート
- ・教育研究所/教育研究センター/発達相談センター勤務
- ・アメリカ/インド/タイ/台湾国際交流コーディネート

〈所属〉

- ・子どもの権利条約日本(CRC日本) 副代表
- ・日本骨髄バンク宮城県支部・つなぐ 顧問
- ・仙台市こどもの丘児童館 スーパーバイザー
- ・福岡市発達支援親の会「たけのこ」 顧問
- ・東北保育心理士会 顧問
- ・日本LD学会/日本教育心理学会/… 会員
- ・みやぎ青少年トータルサポートセンター 顧問
- ・仙台市認定こども園ちやいるどらんど 顧問
- ・佐賀県発達支援親の会「元気塾」 顧問
- ・みちのく茗荷村(岩沼・秋保・仙台) 村長

〈趣味/特技〉

書道、水彩画、オカリナ、写真、バイク



2023年8月、東北ボランティアスタディツアーアクティビティ活動時のTeam大川らと学生との集合写真